★本校の企業就職までのおおまかな流れ *個々や状況により、前後する場合があります。

*2年時:進路希望を確認し、職場体験や企業実習を行います。

*3年時:5月「前期進路相談」・・・進路希望や希望職種、実習先の確認をします。

6月「企業実習」・・・希望職種を基本に、 | 週間程度の企業実習をします。

7月「実習の振り返り」・・・振り返りと企業の評価返しを行い、希望や今後の実習について話し 合います。

8月~11月・・・「企業実習」と「実習の振り返り」をする中で、本人の希望と企業の雇用が合 致した場合、求人票の作成を企業に依頼します。

12月「後期進路相談」・・・進路希望の最終確認、求人票の内容確認 履歴書の作成、求職申込書の作成をします。

I月「採用選考」・・・面接練習や選考試験対策をします。

2月「選考結果」・・・内定通知が届いたら、入社同意書等、必要書類の提出をします。

3月「障害者就労・生活支援センターこまちの登録」・・・障害者職業センターやこまちの職員と 面談します。

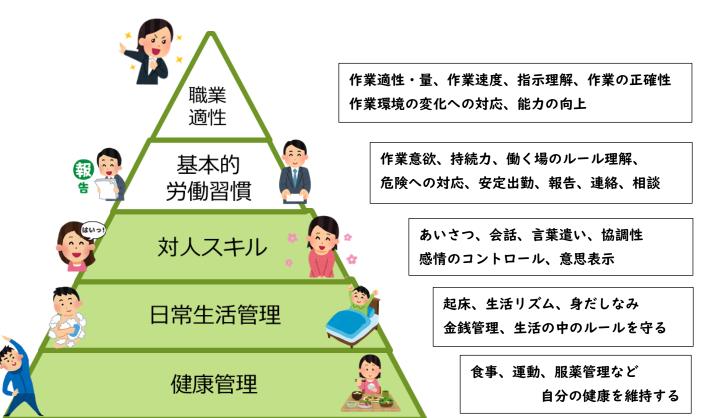
4月「入社」・・・支援センターこまちのジョブコーチ支援や面談など、働き続けるための支援が あります。

★就労に向けて必要な力 -職業準備性ピラミッド-

「職業準備性ピラミッド」とは、障害の有無に関わらず、人が就業する上で必要とされる健康管理・日常生活管 理・対人スキル・基本的労働習慣・職業適性の5項目を、優先順位で並べています。

仮に適性のある職業に就いたとしても、また、作業能力が高くても、ピラミッドの底辺から順にしっかりと備 わっていないと働き続けることは難しいことを表しています。

学校生活は、「働く力の土台」になる学習や基本的な生活を大事に取り組んでいます。働くために、今、どんな 力がついていて、課題は何かなど参考にしてください。



参考:独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構